

新刊案内



「ぼくのへやの
りすくん」
とりごえ まり



「しろうさぎと
りんごの木」
石井睦美／さく
酒井駒子／絵

ウェブ社会のゆくえー(多孔化)した現実のなかでー 鈴木謙介
銀行のウラ側 ----- 津田倫男
頭がよくなる 算数マジック&パズル -- 庄司タカヒト
働く！ 工具図鑑 ----- 高野倉匠人

魚はどこに消えた？ー崖っがち、日本の水産業を救うー 片野歩
ターナー ----- 美術手帖増刊
だから荒野 ----- 桐野夏生
いつも手遅れ ----- アントニオ・タブッキ



「食べる」

食欲の秋ということ、江戸時代から現代までの「食」にまつわる本をご紹介します。

陶智子(他)『包丁侍 舟木伝内ー加賀百万石のお抱え料理人ー』。江戸期の加賀藩で刀を包丁に持ち替え、圧倒的な知識と卓越した発想にあふれた料理で藩主をうならせた下級武士の仕事と実像を描きます。舟木伝内とその家族を描いた映画『武士の献立』が12月に公開されますが、著者は料理考証を担当しています。残された伝書から、加賀の大名料理を再現する第2部も読みどころです。

学研パブリッシング編『サラダシラネチをのぞけば、人生が見えてくるー』は、NHKの人気番組の書籍化です。「サラダシラ」は「サラリーマンの昼飯」の略ですが、ブルーインパルス隊員から塩作り職人まで、番組に登場した総勢21組のさまざまな職種の昼食や企業の社員食堂のほか、向田邦子や渥美清など著名人の愛した昼食を取り上げています。

吉岡英尋(他)『食べる牛肉レシピースーパーの牛肉がそのまま使える。和・洋・中・韓90品ー』。和・洋・中・韓料理それぞれのレストランのオーナーシェフがスーパーで売られている肉を使って家庭でも作りやすい牛肉料理を紹介します。毎日の献立に役立つお惣菜から、喜ばれるおもてなし料理まで幅広い内容です。プロならではのアイデアと作り方のコツを家庭料理にお役立てください。

12月の休館日

2日(月)、9日(月)、16日(月)、27日(金)
～31日(火)

開館時間

火～金曜日 午前10時～午後7時
土・日曜日、祝日 午前10時～午後5時
図書館は無料でご利用いただけます。

お知らせ

平成26年3月16日(日)午後1時30分からセラトピア土岐・和展示室で「第2回読み聞かせフェスティバル」を開催します。図書館などで活動している読み聞かせボランティアが日頃の成果を発表します。読み聞かせのほかペープサート(紙人形劇)やパネルシアターなど楽しい演目を計画していますので、ぜひお子さんと一緒にお出掛けください。